

令和3年度出水期の概要

令和4年6月2日

2021年（令和3年）出水期の本土に上陸した台風について

- 年間発生数は平年を下回る。
- 日本に接近した台風（気象官署等から300km以内に接近）は平年よりも多い。
- 上陸した台風の数とは平年と同程度。

平年値	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	年間
発生数（注1）		0.3	0.3	0.3	0.6	1.0	1.7	3.7	5.7	5.0	3.4	2.2	1.0	25.1
接近数（注2）					0.2	0.7	0.8	2.1	3.3	3.3	1.7	0.5	0.1	11.7
上陸数（注3）						0.0	0.2	0.6	0.9	1.0	0.3			3.0

2021年	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	年間
発生数（注1）			1		1	1	2	3	4	4	4	1		21
接近数（注2）					1		2	2	3	1	2		1	12
上陸数（注3）								1	1	1				3

赤字：平年値（1991年～2020年の30年平均）を上回るもの

（注1）発生：協定世界時（UTC）を基準

（注2）接近：台風が中心が国内のいずれかの気象官署等から300km以内に入った場合

- ・ 接近は2か月にまたがる場合があり、各月の接近数の合計と年間の接近数とは必ずしも一致しない。

（注3）上陸：台風が中心が北海道、本州、四国、九州の海岸線に達した場合

- ・ ただし、小さい島や半島を横切って短時間で再び海に出る場合は「通過」

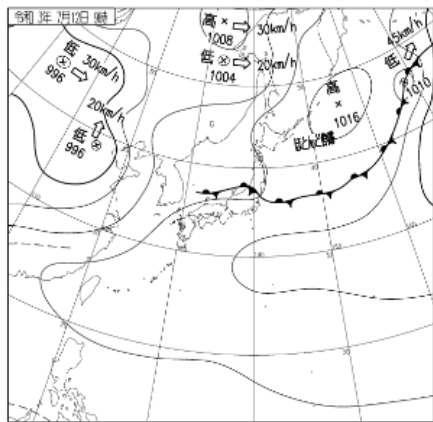
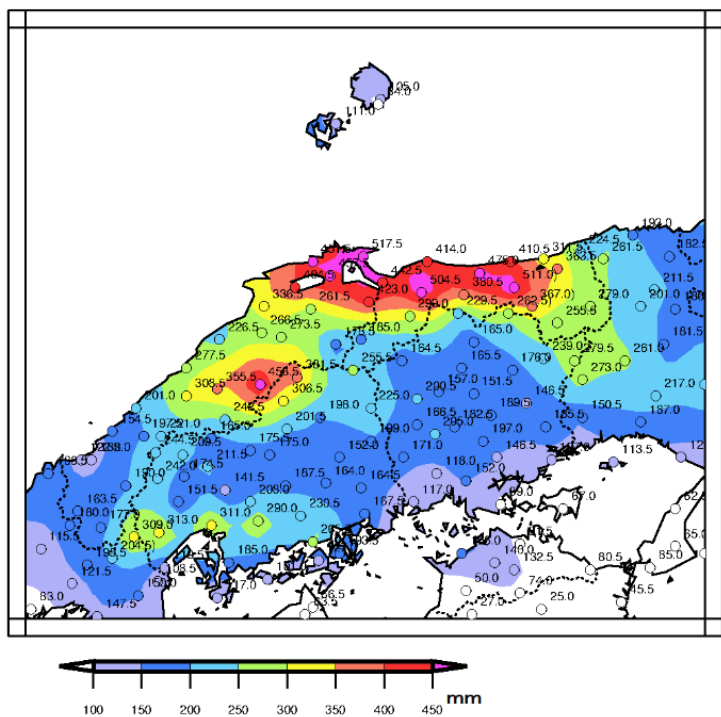
出典：気象庁 台風の統計資料 <https://www.data.jma.go.jp/fcd/yoho/typhoon/statistics/index.html>

「台風の平年値」、「台風の発生数」、「台風の接近数」、「台風の上陸数」（2021年12月6日現在）

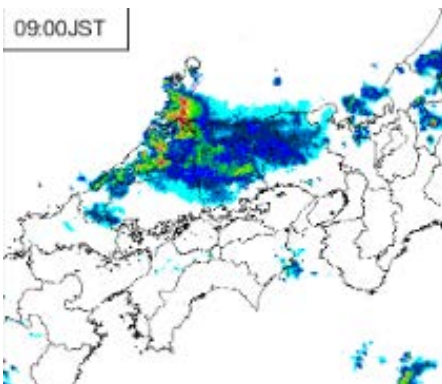
中国地方に影響を及ぼした豪雨 令和3年7月4日から12日の大雨（気象概要）

- 7月4日から12日の間、梅雨前線は、朝鮮半島から山陰沖を通して東日本にのび、ほとんど停滞していた。この前線に向かって南から暖かく湿った空気が次々と流れ込み、大気の状態が不安定となった。
- 8日は南部で、12日は全域で非常に激しい雨が降り、庄原市高野、広島市中区、竹原では6時間降水量など、**観測史上1位の値を更新する記録的な大雨**となった。

アメダス雨量分布図(7月4日22時から12日18時)



地上天気図 7月12日 09時



気象レーダー画像 7月12日 09時

〇日最大1時間降水量(7月4日22時~12日18時、多い方から) 単位:mm

市町村名	地点名	値	起時
廿日市市	廿日市津田(ハツカイツタ)	58.5	7月8日 14時45分
呉市	倉橋(クラハシ)	57.0	7月12日 15時12分
竹原市	竹原(タケハラ)	53.0	7月8日 07時36分
東広島市	東広島(ヒガシヒロシマ)	52.5	7月8日 06時34分
庄原市	高野(タカノ)	51.5	7月12日 09時47分
三次市	若田(カキタ)	51.5	7月12日 12時30分
三原市	本郷(ホンゴウ)	51.0	7月8日 06時44分
庄原市	東城(トウジョウ)	49.0	7月12日 11時36分
大竹市	大竹(オオタケ)	43.5	7月9日 08時29分
広島市中区	広島(ヒロシマ)	42.5	7月8日 04時05分
庄原市	庄原(ショウハラ)	40.0	7月12日 13時03分
呉市	呉(クリ)	38.5	7月9日 08時59分
安芸高田市	甲田(カウタ)	38.0	7月12日 14時13分
山県郡北広島町	八幡(ヤマト)	36.0	7月8日 17時13分
山県郡北広島町	王泊(オオマリ)	35.5	7月12日 14時27分
山県郡安芸太田町	加計(カケ)	35.0	7月8日 05時40分
山県郡北広島町	都志見(ツジミ)	35.0	7月8日 05時46分
庄原市	道後山(ドウゴヤマ)	34.0	7月12日 11時36分
府中市	府中(フチュウ)	33.5	7月8日 00時21分
山県郡安芸太田町	内黒山(ウチクロヤマ)	33.0	7月8日 05時27分
尾道市	生口島(イクチジマ)	33.0	7月8日 08時43分
神石郡神石高原町	油木(ユキ)	31.5	7月12日 13時25分
三次市	三次(ミヨシ)	28.5	7月8日 01時42分
世羅郡世羅町	世羅(セラ)	28.0	7月8日 00時38分
東広島市	志和(シワ)	28.0	7月8日 06時20分
呉市	呉市港(クリシマカマリ)	26.5	7月9日 09時10分
府中市	上下(ジョウゲ)	24.0	7月8日 01時19分
福山市	福山(フクヤマ)	23.5	7月8日 06時58分
広島市安佐北区	三人(ミタリ)	22.5	7月8日 06時04分
東広島市	安宿(アスカ)	20.0	7月8日 00時15分
広島市佐伯区	佐伯湯来(サエキユキ)	19.5	7月8日 04時56分
山県郡北広島町	大朝(オオアサ)	19.0	7月7日 19時23分
安芸高田市	美土里(ミツリ)	18.5	7月8日 00時53分

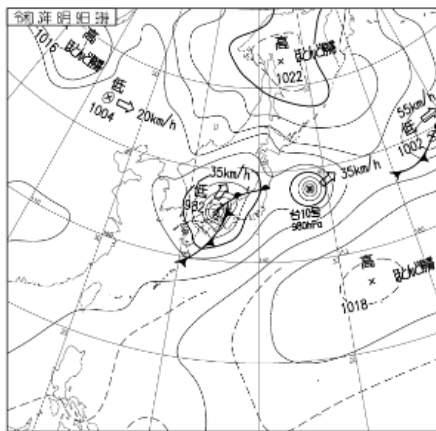
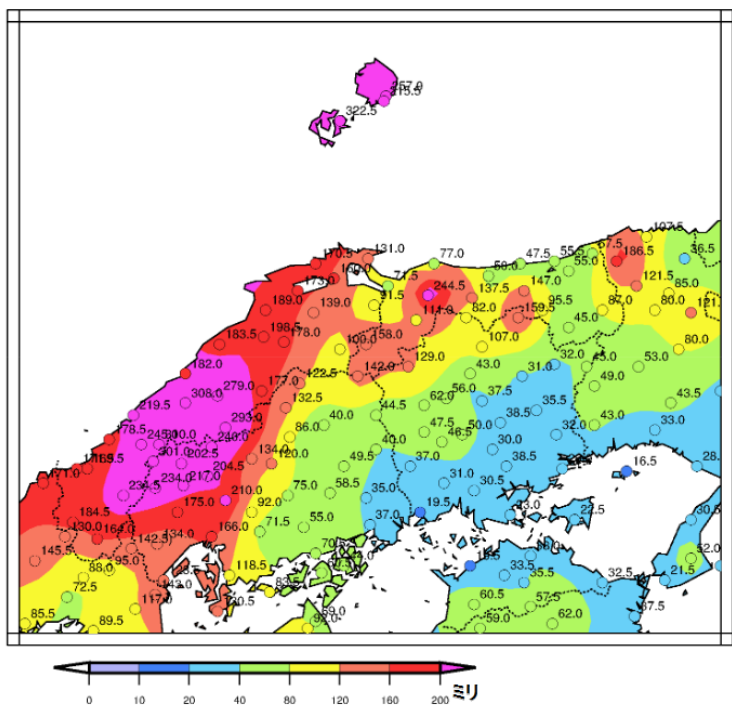
観測値の後ろに「J」がついているものは準正常値

4	事象	年月	タイムライン運用状況
4	梅雨前線	R3.7.2~7.12	レベル0~1

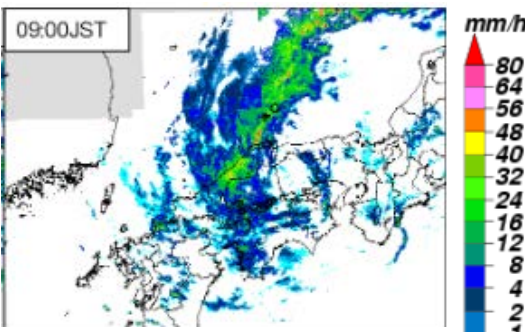
中国地方に影響を及ぼした豪雨 令和3年8月9日 台風第9号（気象概要）

- 8月8日20時過ぎに鹿児島県枕崎市付近に上陸。その後、速度を上げて九州を縦断し、9日05時過ぎに広島県呉市付近に再上陸した後、09時には中国地方で温帯低気圧に変わった。
- 広島県に上陸した際の最大風速は23メートル、最大瞬間風速は35メートルで、台風を取り巻く発達した雨雲により県内各地で非常に激しい雨が降った。降り始めの8日11時から9日23時までの降水量は、北広島町八幡で301.0ミリ、安芸太田町内黒山で234.0ミリ、広島市安佐北区三入で210.0ミリなど、**平年の8月1か月分を超える所もあり、記録的な大雨**となった。

アメダス雨量分布図(8月8日11時から9日23時)



地上天気図8月9日 09時



気象レーダー画像8月9日 09時

〇日最大1時間降水量（8月8日11時～9日23時、多い方から） 単位:ミリ

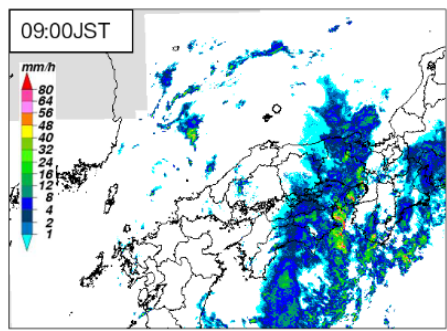
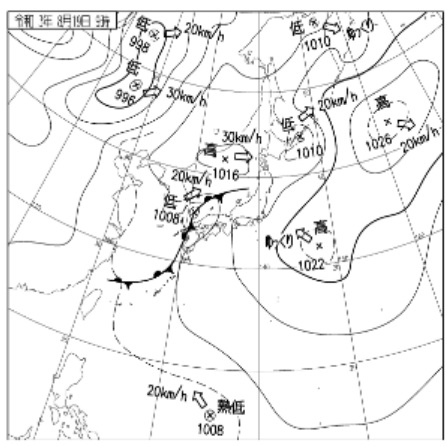
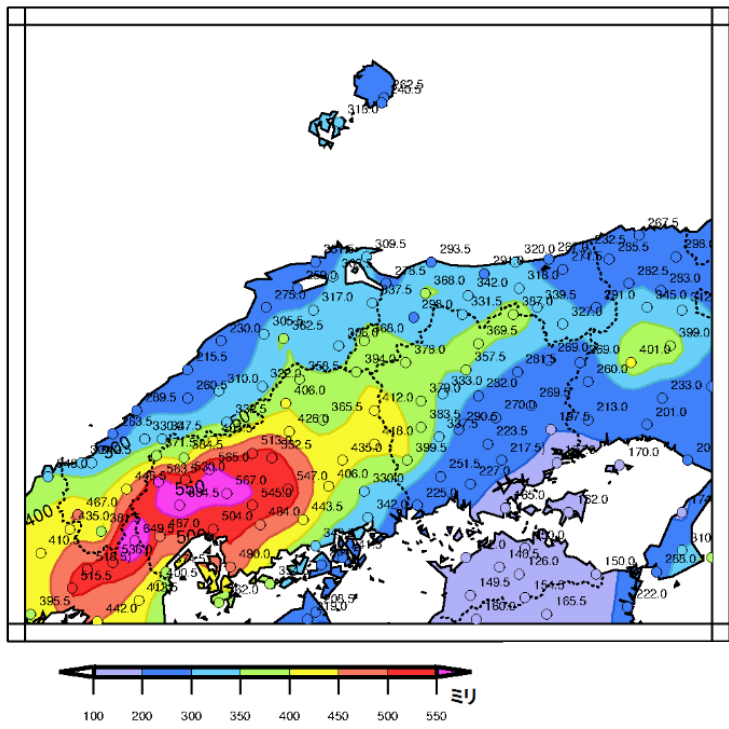
市町村名	地点名	値 (mm)	起時
山県郡北広島町	八幡(ヤツタ)	53.0	8月9日 07時41分
広島市安佐北区	三入(ミイ)	49.5	8月9日 04時07分
山県郡北広島町	大朝(オホアサ)	43.5	8月9日 05時14分
庄原市	道後山(ノコケノヤマ)	41.0	8月8日 16時18分
広島市佐伯区	佐伯湯来(サエキキ)	40.5	8月9日 02時27分
山県郡安芸太田町	加計(カガ)	38.0	8月9日 05時09分
大竹市	大竹(オホタケ)	34.5	8月9日 02時53分
安芸高田市	美土里(ミツリ)	34.0	8月9日 01時46分
山県郡北広島町	都志見(ツシミ)	34.0	8月9日 04時19分
安芸高田市	甲田(カウタ)	33.0	8月9日 01時39分
呉市	倉橋(クラハシ)	33.0	8月9日 01時03分
山県郡安芸太田町	内黒山(ウチクろヤマ)	32.5	8月9日 07時29分
広島市中区	広島(ヒロシマ)	32.5	8月9日 03時34分
山県郡北広島町	王泊(オウボ)	29.0	8月9日 03時08分
廿日市市	廿日市津田(フタヒツツタ)	28.5	8月9日 04時39分
呉市	呉(ウ)	28.0	8月9日 03時19分
三次市	君田(キミタ)	27.0	8月8日 16時54分
東広島市	安宿(アヤ)	24.0	8月9日 00時53分
東広島市	東広島(ヒガシヒロシマ)	23.5	8月9日 01時14分
呉市	呉市蒲刈(ウツカマカリ)	22.0	8月9日 01時17分
庄原市	高野(タカノ)	21.5	8月9日 07時18分
三次市	三次(ミツ)	21.5	8月9日 07時01分
東広島市	志和(シワ)	21.5	8月9日 06時08分
世羅郡世羅町	世羅(セ)	19.5	8月9日 00時40分
竹原市	竹原(タケハラ)	18.5	8月9日 00時45分
三原市	本郷(ホンゴウ)	18.0	8月9日 00時53分
神石郡神石高原町	油木(ウキ)	17.5	8月9日 00時59分
広島市	東城(ヒガシジョウ)	15.5	8月9日 01時07分
府中市	上下(シノダケ)	15.5	8月9日 00時32分
府中市	府中(フチュウ)	14.0	8月9日 00時44分
尾道市	佐月(サキツキ)	13.0	8月9日 00時17分
福山市	福山(フクヤマ)	13.0	8月9日 00時20分
庄原市	庄原(シノカハラ)	10.5	8月9日 01時05分

	事象	年月	タイムライン運用状況
6	台風9号	R3.8.7~8.9	レベル0のみ

中国地方に影響を及ぼした豪雨 令和3年8月11日から19日の大雨（1 / 3）（気象概要）

- 8月11日から19日の間、本州付近は、前線が停滞し活動が活発となった。このため断続的に激しい雨が降り、13日08時45分に大雨特別警報（土砂災害）を広島市に発表した。
- 13日午前、線状降水帯に伴う非常に激しい雨が同じ場所で降り続き、安芸高田市甲田や安芸高田市美土里では3時間降水量が観測史上1位の値を更新するなどし、「平成30年7月豪雨」を超えるような記録的な大雨となった。また、14日12時41分に再び大雨特別警報（土砂災害）を広島市に、15時25分に廿日市市に発表した。

アメダス雨量分布図(8月11日16時から19日11時)



○日最大1時間降水量(8月11日16時～19日11時、多い方から) 単位:ミリ

市町村名	地点名	値	起時
安芸高田市	甲田(コウダ)	61.5	8月13日 08時34分
竹原市	竹原(タケハラ)	57.0	8月18日 05時45分
安芸高田市	美土里(ミドリ)	52.5	8月13日 08時16分
山県郡北広島町	都志見(ツシミ)	51.0	8月13日 08時04分
呉市	呉市蒲刈(クレシカマガリ)	47.0	8月18日 04時48分
広島市	基和(シロ)	43.5	8月13日 17時57分
福山市	福山(フクヤマ)	43.0	8月18日 07時13分
三原市	本郷(ホンゴウ)	41.5	8月13日 10時16分
東広島市	東広島(ヒガシヒロシマ)	40.5	8月13日 09時55分
東広島市	安宿(アスカ)	39.5	8月18日 04時11分
呉市	倉橋(クラハシ)	39.0	8月13日 09時41分
広島市安佐北区	三入(ミイリ)	37.0	8月14日 08時43分
山県郡安芸太田町	内鳳山(ウチブクロヤマ)	35.5	8月12日 08時28分
呉市	呉(クレ)	35.0	8月13日 09時08分
広島市佐伯区	佐伯湯来(サエキユキ)	34.0	8月12日 09時02分
山県郡安芸太田町	加計(カケ)	31.5	8月12日 08時51分
世羅郡世羅町	世羅(セラ)	30.5	8月13日 18時20分
府中市	上下(ジョウゲ)	29.5	8月13日 18時04分
三次市	三次(ミヨシ)	27.5	8月13日 08時03分
尾道市	生口島(イクチジマ)	24.5	8月19日 05時37分
神石郡神石高原町	油木(ユキ)	23.5	8月14日 07時38分
広島市中区	広島(ヒロシマ)	23.5	8月14日 12時06分
庄原市	東城(トウジョウ)	22.5	8月13日 10時40分
山県郡北広島町	玉泊(オオマリ)	22.5	8月13日 06時50分
廿日市市	廿日市津田(ハツカイテツタ)	22.5	8月13日 22時46分
山県郡北広島町	八幡(ヤフタ)	22.0	8月13日 06時29分
三次市	岩田(イワタ)	21.5	8月13日 07時28分
山県郡北広島町	大朝(オオアサ)	21.0	8月14日 07時42分
庄原市	庄原(ショウバラ)	20.5	8月13日 09時37分
大田市	大田(オオタケ)	20.5	8月13日 22時06分
府中市	府中(フチュウ)	19.5	8月15日 02時15分
庄原市	高野(タカノ)	19.0	8月14日 19時38分
庄原市	道後山(ドウゴヤマ)	19.0	8月13日 08時01分

事象	年月	タイムライン運用状況
7	R3.8.10～8.24	レベル1～3

出典：令和3年8月11日から19日にかけての前線による大雨について/広島地方気象台

中国地方に影響を及ぼした豪雨 令和3年8月11日から19日の大雨（2 / 3）（中国地方直轄河川の状況）

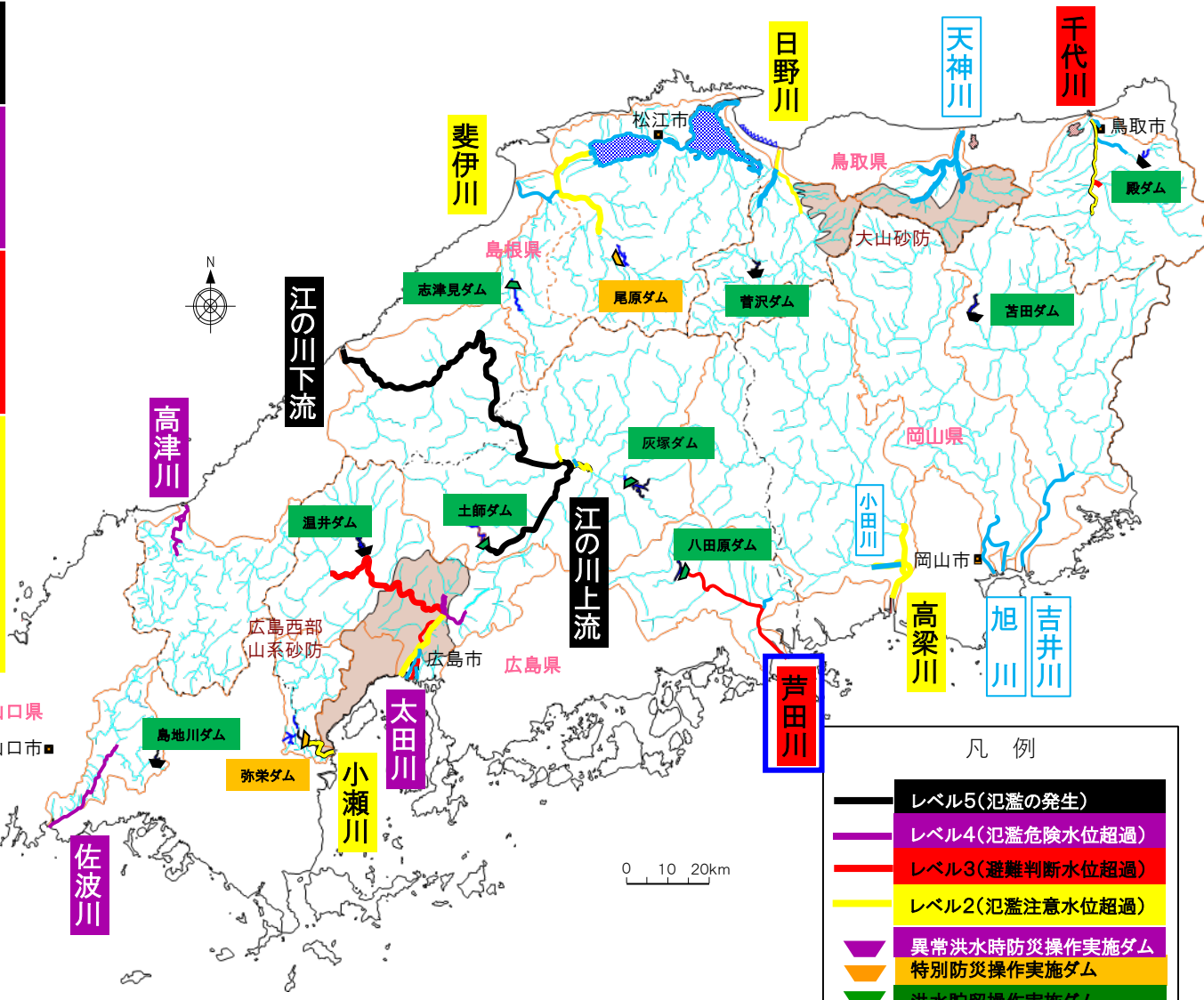
■ 4水系6河川12観測所で「氾濫危険水位」を超過、5水系8河川8観測所で「避難判断水位」を超過した。

★レベル5 氾濫の発生 1水系1河川 9箇所	江の川水系江の川 島根県 江津市 4箇所 川本町 1箇所 美郷町 1箇所 広島県 三次市 3箇所
★レベル4 氾濫危険水位超過 4水系6河川 12観測所	江の川水系江の川 吉田、栗屋、尾関山、川平 谷住郷、川本、都賀 高津川水系高津川 高角 高津川派川 高角（派川） 太田川水系根谷川 新川橋 三篠川 中深川 佐波川水系佐波川 漆尾
★レベル3 避難判断水位超過 5水系8河川 8観測所	千代川水系八束川 片山 高津川水系白上川 内田 匹見川 横田 江の川水系江の川 太津 芦田川水系芦田川 矢野原 太田川水系太田川 飯室 旧太田川 三篠橋 古川 古川
★レベル2 判断注意水位超過 10水系12河川 21観測所	千代川水系千代川 行徳、袋河原 日野川水系日野川 溝口、車尾 斐伊川水系斐伊川 灘分、木次、新伊堂 江の川水系馬洗川 南畑敷 神野瀬川 神野瀬川 西城川 三次 高津川水系高津川 神田 高梁川水系高梁川 酒津、日羽 芦田川水系芦田川 山手 太田川水系太田川 土居、加計、中野、祇園大橋、矢口第一 小瀬川水系小瀬川 小川津 佐波川水系佐波川 堀

★レベル5 氾濫の発生については国管理河川の洪水予報において氾濫発生情報を発表した箇所となります。

■ 主な一般被害（国管理区間）

○江の川水系江の川において3市3町において氾濫が発生した。



凡例

- レベル5(氾濫の発生)
- レベル4(氾濫危険水位超過)
- レベル3(避難判断水位超過)
- レベル2(氾濫注意水位超過)
- 異常洪水時防災操作実施ダム
- 特別防災操作実施ダム
- 洪水貯留操作実施ダム

中国地方に影響を及ぼした豪雨 令和3年8月11日から19日の大雨（3 / 3）（中国地方直轄河川の状況）

■ 芦田川水系では、芦田川右岸の3地点にて漏水が発生

